

オプションセンサーの取り付け

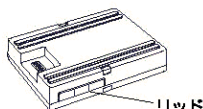
必要に応じて、別売のオプションセンサーを本体へ接続します。

1 警報機本体のオプションセンサー接続口のリッドを外します。



注意

- ・オプションセンサーまたは「ミツバG-System」製品を取り付ける場合以外では、リッドは外さないでください。本体内部へ異物が入り故障の原因となります。
- ・リッドの取り外しは、精密ドライバー等で端からはがすようにして行ってください。その際ケガをしないように十分注意してください。



2 オプションセンサーを接続します。

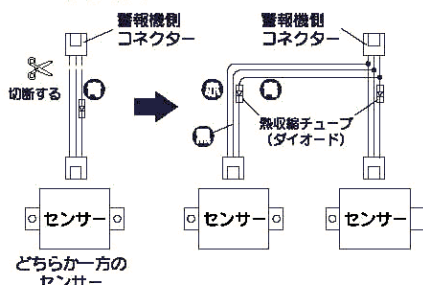
取り付けは、各センサーの取付・取扱説明書をご覧ください。

オプションセンサーを複数接続する場合は、接続する各センサーの「センサーレベル」を確認の上、下記方法にしたがって接続してください。（センサーレベルは、各センサーのパッケージ及び製品に記載されています。）



- ・オプションセンサーを接続した場合はバッテリー上がりの恐れがありますので3日間以上の連続動作はお止めください。
- ・コードを分岐する際は、半田付けまたはエレクトロタップを使って確実に行ってください。動作不良の原因となります。
- ・接続部は、ビニールテープで絶縁処理してください。処理を怠るとショートして故障の原因となります。

(a) 「センサーレベル1どうし」または「センサーレベル2どうし」のセンサーを接続する場合

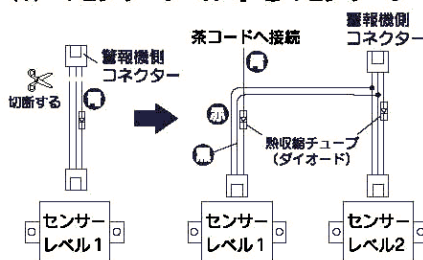


左図を参考に下記手順に従って配線してください。

- ① どちらか一方のセンサーハーネスの警報機側コネクタを切断します。この時、黒コードのダイオード（熱収縮チューブ）を切断しないように注意してください。
- ② 左図のように各コードを同じ色どうしで接続します。この時、黒コードは警報機側コネクタとダイオードの間に接続します。

接続するセンサー	CH 4
レベル1どうし	ON
レベル2どうし	OFF

(b) 「センサーレベル1」と「センサーレベル2」のセンサーを接続する場合



左図を参考に下記手順に従って配線してください。

- ① 「センサーレベル1」センサーハーネスの警報機側コネクタを切断します。この時、黒コードのダイオード（熱収縮チューブ）を切断しないように注意してください。
- ② 左図のように赤コードと黒コードを同じ色どうしで接続します。
- ③ 「センサーレベル1」センサーの黒コードをメインハーネスの茶コード（ドアスイッチ入力線）へ接続します。
- ④ 本体ディップスイッチCH4を「OFF」にしてください。

3 リッドを貼り付けます。

必要に応じて、ステップ1で取り外したリッドを分割し、何も使用しないコネクタへ貼り付けます。また、接続した内容を31ページ「設定内容確認表」へ記入してください。



注意

- ・異物が入ると本体故障の原因になりますので、接続しないコネクタへは必ずリッドを貼り付けてください。
- ・リッドを分割する際は、ケガのないよう十分注意して行ってください。

